

Blood Information

ブラッド・インフォメーション

献血月刊情報 2019年10月号

〔発行元〕岩手県赤十字血液センター献血推進課

〒020-0831 岩手県盛岡市三本柳6-1-6

TEL: 019-637-7201

あなたにしか救えない
命があります。



ドナー登録は18歳から54歳まで
骨髄バンクのドナー登録にご協力ください

日本骨髄バンク

TEL.03-5280-1789 骨髄バンク 検索

毎年10月1日から31日までの1か月間は「骨髄バンク推進月間」です。
非血縁者間の骨髄移植及び末梢血幹細胞移植は、白血病や重症の再生不良性貧血等の血液疾患に対する有効な治療法のひとつですが、善意の提供者（ドナー）がいなければ、成り立ちません。
一人でも多くの患者さんに移植の機会が確保されるよう、骨髄バンクへの登録をお願いします。

CONTENTS

- ・令和元年度上半期（4月～9月）献血バス採血速報
- ・健康ミニ知識 vol.36 アトピー性皮膚炎について

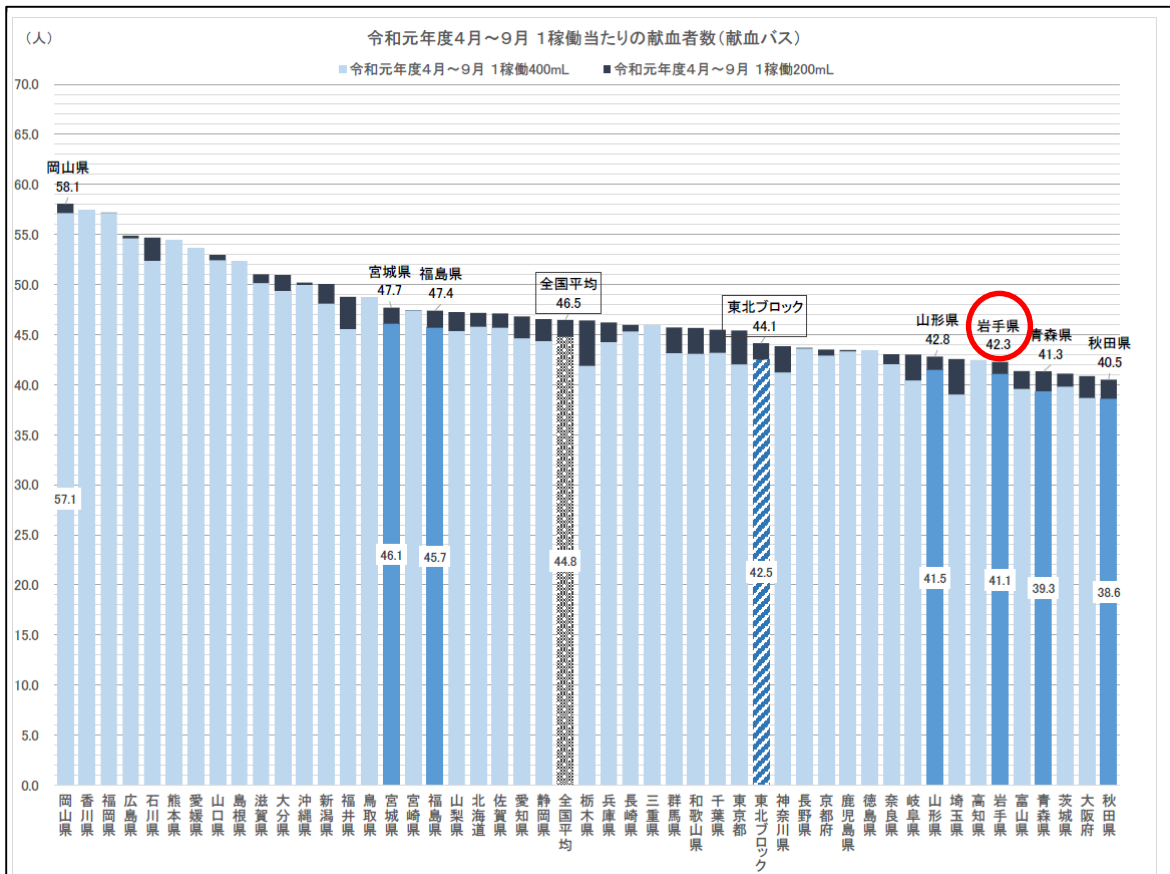
TOPICS

令和元年度上半期(4月～9月)献血バス採血速報

全国上半期（4月～9月）献血バス1稼働当たりの献血者数は、岡山県が58.1人となり全国1位となりました。岩手県は42.3人でした。これから冬季に入り、献血いただく方が減少する傾向にあります。ひとりでも多くの方に献血にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

令和元年度4月～9月 (人)

センター名	1稼働200mL	1稼働400mL
岡山県	58.1	57.1
香川県	57.4	57.4
福岡県	57.2	57.2
広島県	54.9	54.6
石川県	54.7	52.4
熊本県	54.4	54.4
愛媛県	53.6	53.6
山口県	53.0	52.4
島根県	52.4	52.4
滋賀県	51.0	50.2
大分県	51.0	49.4
沖縄県	50.2	50.0
新潟県	50.1	48.1
福井県	48.8	45.6
鳥取県	48.7	48.7
宮城県	47.7	46.1
宮崎県	47.4	47.4
福島県	47.4	45.7
山梨県	47.3	45.4
北海道	47.2	45.8
佐賀県	47.1	45.7
愛知県	46.8	44.6
静岡県	46.6	44.4
全国平均	46.5	44.8
栃木県	46.4	41.9
兵庫県	46.2	44.3
長崎県	46.0	45.3
三重県	45.9	45.9
群馬県	45.7	43.2
和歌山県	45.6	43.1
千葉県	45.5	43.2
東京都	45.4	42.0
東北ブロック	44.1	42.5
神奈川県	43.8	41.2
長野県	43.7	43.6
京都府	43.5	42.9
鹿児島県	43.5	43.3
徳島県	43.4	43.4
奈良県	43.0	42.1
岐阜県	43.0	40.4
山形県	42.8	41.5
埼玉県	42.6	39.0
高知県	42.5	42.5
岩手県	42.3	41.1
富山県	41.4	39.6
青森県	41.3	39.3
茨城県	41.1	39.8
大分県	40.9	38.7
秋田県	40.5	38.6



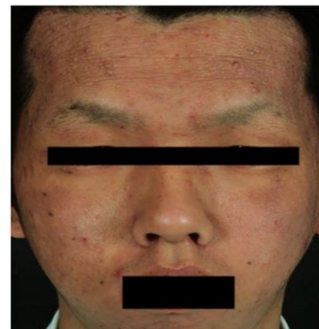
日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

岩手県赤十字血液センター

・アトピー性皮膚炎とは

…増悪・寛解を繰り返す、痒みのある湿疹を主病変とするアレルギー疾患のひとつ。
症状が成人まで持続する特徴的な湿疹病変（写真参照）が慢性的にみられる。

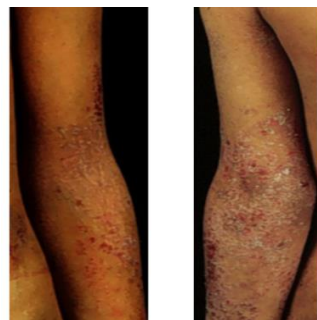


・アトピー性皮膚炎の皮膚バリア機能

皮膚の“バリア機能”（外界のさまざまな刺激、乾燥などから体の内部を保護する機能）が低下することで外から抗原や刺激が入りやすくなる。

→悪化させる要因

…皮膚常在菌である**黄色ブドウ球菌**が増加、ダニ、カビ、汗、ペット、ストレスなど
→アレルギー性の炎症を引き起こす。また掻くことによりさらに
バリア機能が低下し、皮膚の常在菌（**黄色ブドウ球菌**など）が血中に混入する。



岩手版皮膚病変アトラスより
抜粋

・アトピー性皮膚炎と献血

…専門の医療機関を受診・治療後、皮膚病変改善後に献血可能となる。

外用療法・抗アレルギー薬服用のみで両側とも採血部位に病変がない → A

病変はあるが病変が落ち着いている → B

創部に出血を伴う病変がある・中等～重症・シクロスポリン内服 → C

A: 採血可

B: 症状が消退または沈静化していれば採血可

C: 完全に治癒して一定期間経過するまで採血不可

D: 罹患の既往があれば採血不可

・アトピー性皮膚炎以外でも、問診内容により献血をお断りする場合があります。

（日本赤十字社ホームページ「献血の手順」）「お願い！」パンフレットをご覧ください

→ http://www.jrc.or.jp/activity/blood/news/pdf/onegai_201810.pdf

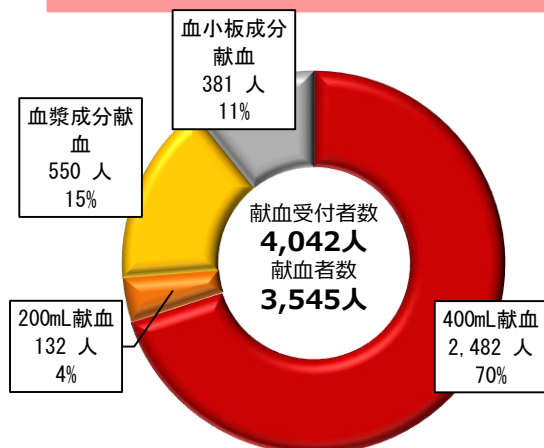
国立成育医療研究センターホームページ

公益社団法人日本皮膚科学会「アトピー性皮膚炎診療ガイドライン2018」より引用

Data

岩手県の献血・供給状況（9月）

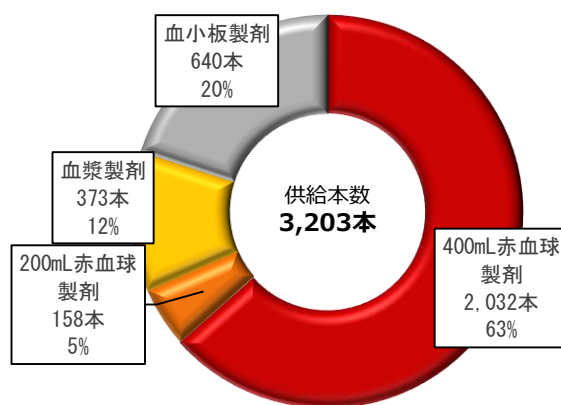
岩手県の献血状況



【献血状況】

全血献血は200mL換算で**5,096本**、400mL献血率（400mL献血者数／全血献血者数）は**95.0%**でした。

岩手県の供給状況



【供給状況】

血漿製剤は血漿成分献血からだけではなく、200mL献血や400mL献血からも造られています。

ホームページでも閲覧できます。H30年4月1日よりアドレスが変更になりました。
岩手県赤十字血液センターホームページ <https://www.bs.jrc.or.jp/th/iwate/>

Blood Information
ブラッド・インフォメーション
献血月刊情報



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

岩手県赤十字血液センター